

食品安全研究会

【バイオテクノロジー研究部会】

1, 2 月	生物多様性影響に関するアドバイサリー委員会(2/25 アルカディア市ヶ谷) 林先生、若狭先生、與語先生、高溝先生、田部井先生、松尾先生とタスクフォースのメンバー
3, 4 月	4/5 内閣府食品安全委員会との懇談会 見上委員長、齊藤事務局長以下委員および職員 20 名とバイオ部会のメンバー13 名で、永田リスクコミュニケーション官の司会で遺伝子組み換え食品および食品添加物の状況の国際比較・日本の審査への要望などを話し合った。
5, 6 月	5/28 5 年間のナショナル・プロジェクト「遺伝子組換え生物の産業利用に関するリスク管理委員会」の NEDO 評価委員会出席 6/27 環境影響試験タスクフォース開催(モンサント) 昨年の国際シンポジウムを受け、先生方の意見を踏まえて、2007 年のシンポジウムもしくは懇談会開催に向けて検討した。 4 月の食品安全委員会との懇談会の内容が食品安全委員会の HP に掲載された。 7 月の IFBiC との国際電話会議の調整
7, 8 月	・7/6、7/26 環境影響タスクフォース 国際シンポジウムの開催計画(海外講師の選定と国内農水省関連の先生方の選定) ・7/30 HESI と共催のアレルギー国際シンポの開催について、デュポン Ladics 博士らとともに国立衛生研究所に手島先生を訪ねた。 開催日は HESI の予定から来年 2 月 21 日・22 日が候補日となった。内容的には、バイオインフォマティクスと動物試験に加え、プロテオミクスも加える案となった。 ・8/24 バイオ部会開催 METI プロジェクトの終了の報告、お茶大講義の今後の方向、上記 2 国際シンポの説明、我が国の生きた組換え微生物応用食品のレギュレーションの動きなどについて議論した。
9, 10 月	9/20・10/23 国際ワークショップ(11/28)開催に向けてタスクフォース会合開催 9/21 お茶大 LWWC 推進委員会に参加 来年からの対応を決めた(不参加で)。 9/24-28 幕張で第 7 回 CODEX TFFBT に参加 議題は STEP5/8 で総会に。 10/3 お茶大 LWWC2007 年度後期講座開始(毎週水曜日)
11, 12 月	報告なし